

鉄道事業者共同でPR「暴力行為防止ポスター『STOP暴力』」

12月10日（月）から各社の駅構内、列車内に掲出します！

一般社団法人日本民営鉄道協会
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
四国旅客鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社
東京都交通局
横浜市交通局
名古屋市交通局
大阪市交通局
東京モノレール株式会社
北総鉄道株式会社
横浜新都市交通株式会社
愛知環状鉄道株式会社

日本民営鉄道協会、ＪＲ東日本、ＪＲ東海、ＪＲ西日本、ＪＲ四国、ＪＲ九州、東京都交通局、横浜市交通局、名古屋市交通局、大阪市交通局、東京モノレール、北総鉄道、愛知環状鉄道、横浜新都市交通では、この度、共同で「暴力行為防止ポスター『STOP暴力』」を制作し、平成24年12月10日（月）から、各社の駅構内、列車内に掲出いたします。

今回の取り組みは駅や列車内におけるお客様同士のトラブルや、駅係員や乗務員などの鉄道係員に対する暴力行為が増加している昨今の状況を鑑み、各鉄道事業者が連携して、お客様に対し暴力行為の防止を呼びかけるものです。暴力行為が発生しやすい年末年始期に重点的にポスター掲出を行うことで暴力被害件数の減少を図り、お客様により安全・安心に鉄道をご利用いただける環境を実現して行くことを目的としております。（詳細は下記のとおりです。）

なお、ポスターの制作にあたっては、警察庁および国土交通省からの後援を受けております。

記

1. タイトル 「STOP暴力」
2. 掲出期間 平成24年12月10日（月）から平成25年2月9日（土）までの2ヶ月間
3. ポスターで訴求するポイント
「STOP暴力」というシンプルで直接的な言葉を視認性の高いデザインで表現することによって、年齢、性別を問わず暴力防止というメッセージがわかりやすく伝えられると同時に、「駅や車内での暴力行為は犯罪。酔って覚えていなくても、暴力に言い訳は許されない。」というメッセージにより、いかなる状況であろうと暴力は絶対に許されないということを訴え、暴力行為を未然に防ぐことを目指します。
また、暴力行為に対して鉄道業界全体が結束して、毅然とした態度で対応することを強く訴えます。
4. 事業者数 66社局
(日本民営鉄道協会加盟会社・ＪＲ5社・東京都交通局・横浜市交通局・名古屋市交通局・大阪市交通局・東京モノレール・北総鉄道・愛知環状鉄道・横浜新都市交通)
5. 掲出枚数 駅構内 約6,700枚・列車内 約56,000枚

以上

【ポスターイメージ】

駅構内用



列車内用



* 本日、この資料は下記の記者クラブにお届けしています *

- 国土交通記者会
- ときわクラブ
- 丸の内記者クラブ
- J R 記者クラブ
- 東海交通研究会
- 青灯クラブ
- 近畿電鉄記者クラブ
- 都庁記者クラブ
- 大阪市政記者クラブ
- 名古屋市政記者クラブ
- 四国交通記者クラブ
- 九州 J R 記者クラブ
- 福岡経済記者クラブ

など